

スマートフォン／タブレットを Bluetooth キーボードにする Android アプリ「Rickey+（リックキーVer.2）」を発売しました

2018年5月2日

アイデア・フロント株式会社

アイデア・フロント株式会社（東京都文京区、代表取締役：内田斉、以下「アイデア・フロント」は、Android スマートフォン／タブレットを Windows パソコン用の Bluetooth キーボードとして利用できるようにするアプリ「Rickey+（リックキーVer.2）」を開発し、本日、GooglePlay ストアで提供開始いたしました。提供価格は 400 円（税込）です。

アイデア・フロントは、Windows パソコンと Bluetooth 接続して使う仮想キーボードアプリ「Rickey（リックキー）」を 2016 年 10 月から提供して参りました。今回開発した「Rickey+（リックキーVer.2）」は Rickey をベースに大幅な機能強化を図り、次のような特長を備えた実用的な仮想キーボードアプリとしました。

- **QWERT** キーボードと五十音キーボードの両方を備えています。**QWERT** キーボードが苦手な高齢者やお子様にも手軽な日本語入力のツールとしてご利用いただけます。
- マウスパッド機能を新たに加えました。スマートフォン／タブレット画面上の指の動きにより、接続したパソコンのマウスポインタを操作することができます。少し離れた場所からパソコンを無線操作する、リモコンのような使い方もできます。
- 利用するスマホ／タブレットの画面サイズに合わせて、仮想キーボードを全画面表示します。機種を選ばず、お手持ちの **Android** スマホ／タブレットにインストールしてご利用いただけます。

また、Rickey+は上肢の障害等により通常のキーボードの利用が難しい方のための支援機能を備えています。画面タッチが難しい方はスマホ／タブレットに接続したマウスやテンキーで Rickey+ を操作できる他、重度肢体不自由の方のための「オートスキャン操作機能」も備えています。詳しくは、Rickey のホームページをご覧ください。

当社は、健常者・肢体不自由者に幅広くご利用いただけるバリアフリーな仮想キーボードアプリとして、Rickey+をさらに充実・発展させていく所存です。

Rickey の基本概念図



Rickey+ (リッキーver. 2) の動作環境

- スマホ／タブレット OS : Android4.4 以降
画面サイズ : 5インチ以上
- 操作対象 PC OS : Windows7、8、8.1、10
(専用通信ソフト「RickeyTray」が必要)
- ※いずれも、Bluetooth を搭載していることが必要です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

イデア・フロント株式会社 担当：内田
〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-40-5-803
TEL : 03-6280-8014
e-mail : at_dp@ideafont.jp

<Rickey のホームページ>

<http://ideafont.jp/Rickey/>

<GooglePlay ストアの URL>

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.ideafont.rickey>

※Rickey は、中小企業庁「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」の支援により開発しました。

※Rickey+の開発に当たっては、情報通信研究機構「情報バリアフリー事業助成金」から支援をいただきました。

参考：Rickey+（リックキーVer.2）の画面例

（五十音キーボード画面）



（QWERTY キーボード画面）



(マウスパッド画面)



(オートスキャン操作時の表示例)

